

バドミントン協会

バドミントンを通じ

生活にうつるおいを！

北名古屋市バドミントン協会は、バドミントンを通じて基礎体力の向上、地域住民の親睦融和を図ることを目的としております。お互いに汗を流し心身の向上をめざし、日常の生活に潤いを持つようにしましょう！現在会員の皆さんは明るい生活をおくり頑張っております。

最近、特にジュニアバドミントンクラブは年々ランクアップし、全国大会へ出場する程の選手が育っております。

練習場所は主に地域の小学校体育館です。地域の皆様のご入会を心よりお待ちしております。

◎連絡先／会長 吉田恵之

◎電話／



全国大会へ 行きました

近藤 峻矢 君(師勝小4年)



全国大会では

「2年生で出たからあまり緊張しなかった」

「いつもの練習場ではないので試合会場で練習しながら慣れるようにした」との感想でした。

8月18日から千葉市で行われた全国小学生バドミントン大会に出場した峻矢君は、晴れ晴れとした笑顔でよく話してくれました。

峻矢君が出場した大会はA(5・6年生の部)B(3・4年生の部)C(1・2年生の部)のグループに分かれ、47都道府県から男女各1名が出場して競う大会です。

1年生の頃、お姉ちゃんが習っていたそばで、お母さんとラケットを振っている姿がコーチの目に止まり、声をかけられたのがバドミントンとの出会いだそうです。当時は、3年生からしか入部できなかったそうです。

現在、1週間に5日間、3時間の練習で土・日曜日は6時間ぐらいのハードな練習をしています。

「家族みんなが応援してくれることがはげみ」と話す峻矢君の次の目標は、2年後の全国大会で「活躍したい」ことだそうです。

これからもバドミントンを続けるとすると、「学校の勉強もしっかりとやって友達とも遊びたい」と、小学生らしさもちょうびりみせながらも、さわやかで礼儀正しく話してくれる峻矢君の今後の活躍が楽しみです。